

高木美帆

3種目終え総合3位

5石野 2位

【釧路】スピードスケートの第79回全日本選手権最終日は19日、釧路市の柳町スピードスケート場2種目を行った。午前10時00分を以て、女子は高木美帆(帯広商高1年)が2分5秒98で初日の500mに続いて2位に食い込んだ。3種目を終えて総合3位につけた。石野枝里子(日本電産サンキョー)は白樺学園高出身、4位につけた総合5位。1位は小平奈緒(相澤病院)。男子は十勝勢最高は和田真(北翔大)本別高出身の4位。総合順位は3種目を終えて通算を競う高校生の中村奨太(駒大苫小牧高2年)が首位に立っている。第1日は平子裕基(開成高)が男子5000mを2年ぶりに制覇した。道下雅史(十六銀行)専大、白樺学園高出身は4位に食い込む健闘。5000mは土井慎悟(開成高)がこの大会の単種目で初となる優勝を果たした。女子3000mは石野枝里子が2位、石澤志穂(苫小牧通商)一駒大苫小牧高、中札内中出が3位。優勝の穂積雅子(タイチ)は11年ぶりのリンク記録更新を果たした。

スピードスケート全日本選手権



【女子5000m】500mに続いて2位に入った高木美帆

悔しさばねに自分の滑りを

石野 高木美帆には、過去に10連覇を果たした橋本聖子を抜き史上最年少の16歳の全日本選手権総合優勝の期待が懸かっている。「そんなに甘い話はないですよ」と話すが、決して狙っている訳ではないが、3種目中2種目で2位に入り、総合順位も3位につけ、最終5000mに進んだ。

高木美帆は、過去に10連覇を果たした橋本聖子を抜き史上最年少の16歳の全日本選手権総合優勝の期待が懸かっている。「そんなに甘い話はないですよ」と話すが、決して狙っている訳ではないが、3種目中2種目で2位に入り、総合順位も3位につけ、最終5000mに進んだ。

冷静にレース 上位食い込む 石澤 ○…冬季アジア大会出場を目指して石澤志穂は、得意の1500mに17位に終わった。代表になれる位以内には入れなかったが、最後の種目に進める上位12人には食い込んだ。

連戦の疲れも終盤に底力 高木美 高木美帆には、過去に10連覇を果たした橋本聖子を抜き史上最年少の16歳の全日本選手権総合優勝の期待が懸かっている。「そんなに甘い話はないですよ」と話すが、決して狙っている訳ではないが、3種目中2種目で2位に入り、総合順位も3位につけ、最終5000mに進んだ。

日本代表の意地見せる 松田 ○…W杯帯広大会からの連戦となる松田有幾は、16銀行(白樺学園高)は、1500mで早い組と固い氷に苦しみながら8位に食い込んだ。

FW穴田(帯北)フル出場 サッカー道教大岩見沢、初戦敗退 サッカーの第59回全日本選手権大会(インカレ)は、北海道代表の道教大岩見沢(帯広市)が、初戦で帯広市立大(帯北)に敗れた。

社会人アイスホッケー Aリーグ

旭川	10	2	1	4
帯広	5	1	2	1
苫小牧	10	3	2	4
釧路	5	1	2	1
帯広	5	1	2	1



男子5000 平子2年ぶり優勝

500は土井が初制覇

レコード更新ならず渋い表情 平子 ○…3度の総合優勝を誇る平子裕基が、地方で5000mを制した。

調子は上向き 最終日に弾み 土井 ○…土井慎悟が、初日の500mを制覇。この大会で初の単種目優勝に「勝ちたかった」。



【男子500m】37秒77で優勝した土井慎悟

体力は限界でも自己記録に迫る 三輪 ○…初出場したワイルドカードの三輪は、体力は限界でも自己記録に迫る。

決意で得意ではない5000mに自己記録に迫る。三輪は、体力は限界でも自己記録に迫る。

【男子5000m】37秒77で優勝した土井慎悟。調子は上向き、最終日に弾み。

【女子5000m】500mに続いて2位に入った高木美帆。悔しさばねに自分の滑りを。

キッズ世代サッカー楽しむ

リーグ戦兼育成スクール



楽しみながら練習する参加者たち。この事業は、道内では十勝地区と札幌地区の2会場のみで開催。

楽しみながら練習する参加者たち。この事業は、道内では十勝地区と札幌地区の2会場のみで開催。

かちまいスポーツ

記録の速報は kachimai.mobi

メール sports@kachimai.co.jp

写真がほしい 011-20-25-9410